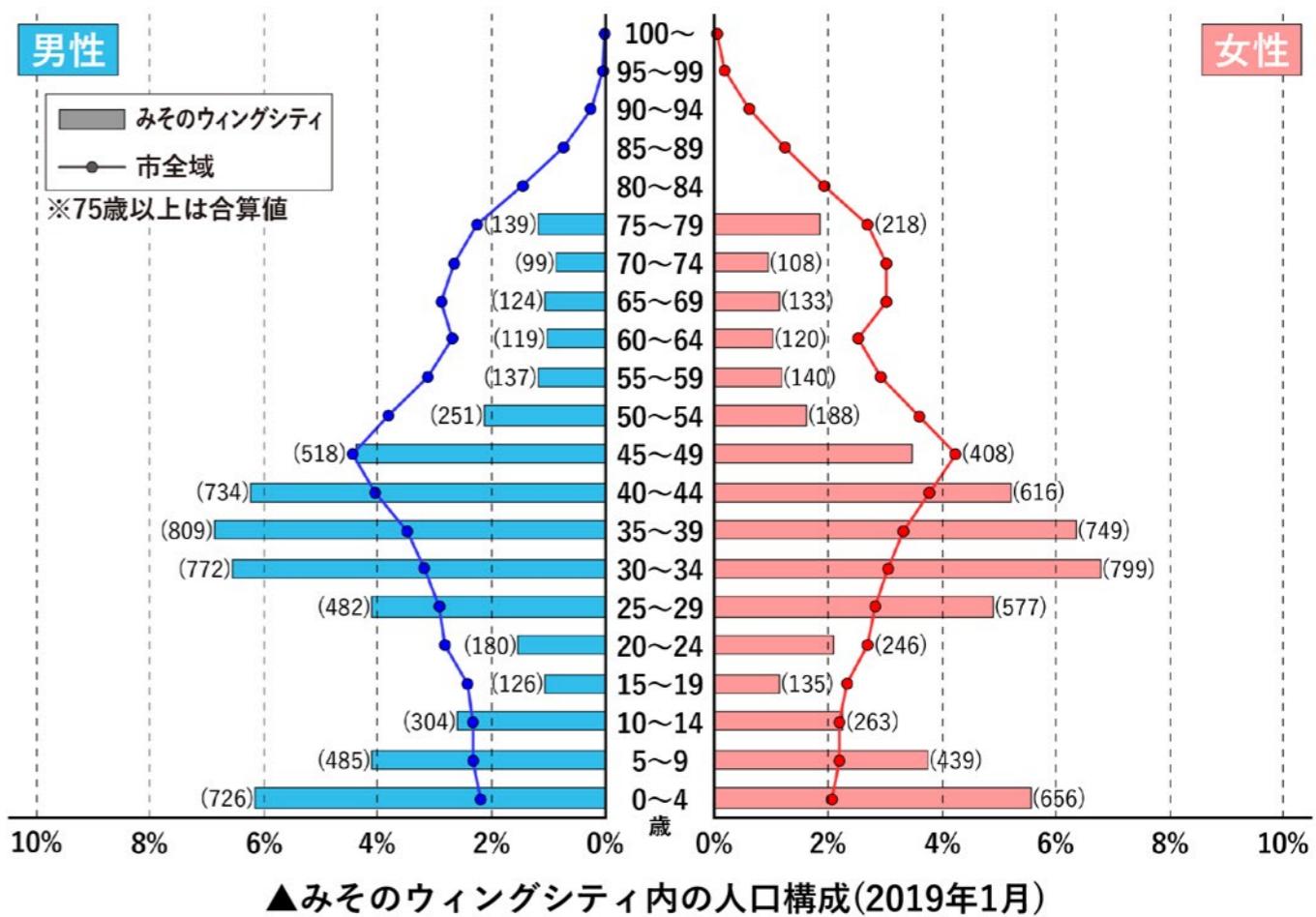
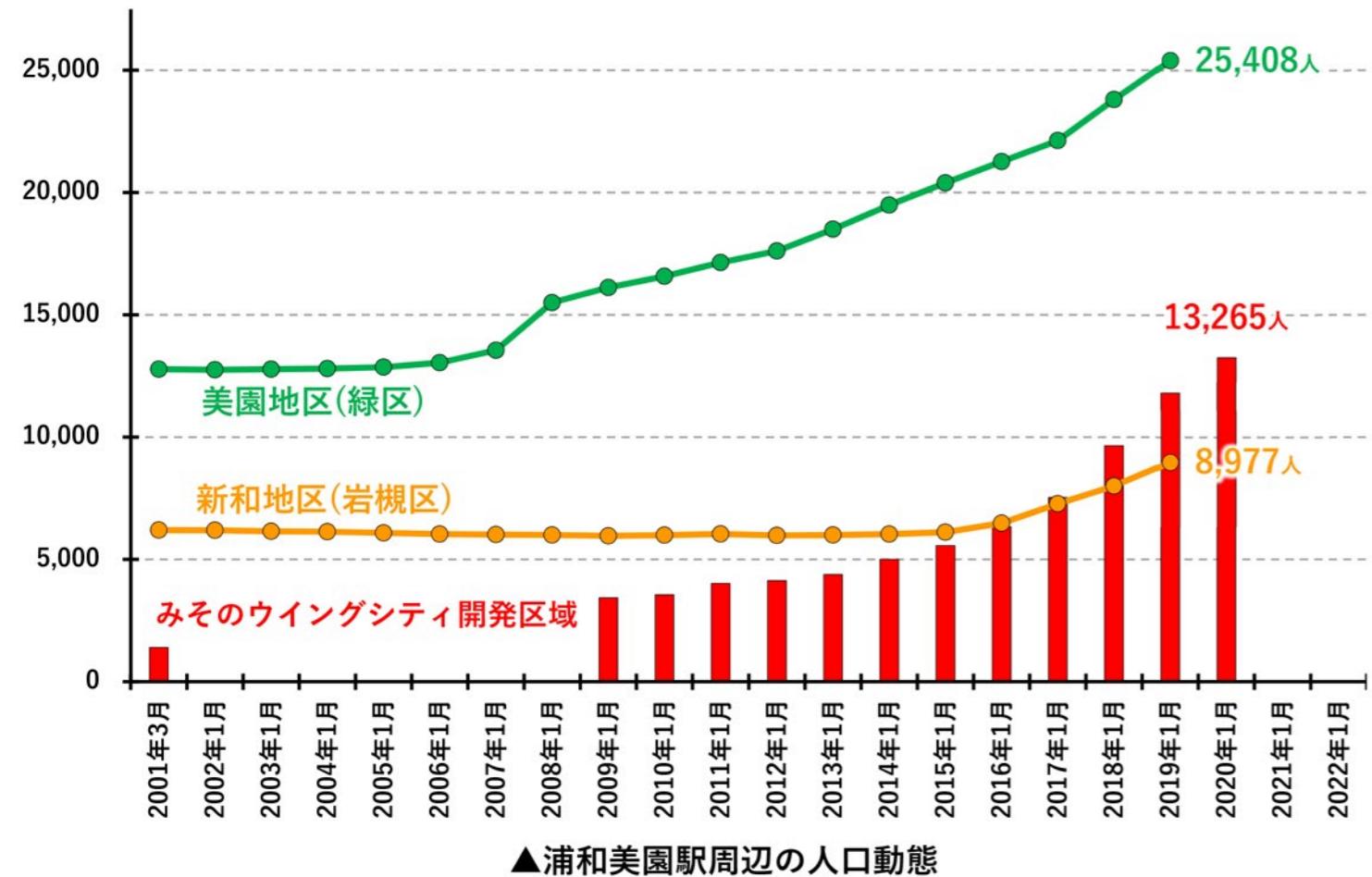




# 子育て環境に関する地区概況と『子育てシェア』の取組

## 美園地区周辺の概況



### 【都市開発区域内の人口急増】

- ▶ 浦和美園駅周辺の都市開発進展により、近年、**子育て世帯を中心とした居住人口が急増中。**
- ★ 住宅分譲・入居の時期に応じて、子どもの年齢層（乳幼児～小学生～中高生）におおよその偏り傾向はみられる。

### 【子育て環境をめぐる市内概況】

- ▶ 市内の新規入園希望数は、毎年過去最高数を更新し続けている。（2019年度は9,219人で2018年度より722人増加）
- ▶ 市内の待機児童数は315人から393人に増（2019年4月時点）（うち緑区内は、待機児童数は49人で市内3番目）
- ▶ 浦和美園駅周辺でも毎年保育施設等が増えているが、人口増加や女性就業率の向上、保育・幼児教育の無償化などにより、保育需要は今後も10年程度は増加が続く見込み。

### 【子育て環境に係るまちづくり課題】

- ▶ 本地区でも将来顕在化するだろう少子高齢化を想定しながらも、まだまだ当面増加し続ける保育需要その他、**多様化するライフスタイル・子育て支援ニーズ**に対応していくには、各種専門支援施設・事業者等に加え、それただけではカバーしきれない**キメ細やかで柔軟な対応策**が“まち”に複層的に求められる。

- ★ 地域内の**【共助／互助】**が不可欠となるが…引っ越してきたばかりの人も多く、近隣コミュニティや地縁活動等はまだ成熟途上にある。
- ★ 保育園への入所は就労等の条件もあり、また「ちょっと預けたい」といった一時保育等の細かなニーズ、あるいは各種支援施設・利便施設等へのアクセス手段など、**まずは地区内での困りごと・悩み・問題点を丹念に把握する必要あり。**

## 「子育てシェア」の取組概況

▶前掲まちづくり課題に対する取り組みの1つとして、知り合い同士で子育てを頼り合う「子育てシェア」の普及を推進中。

★“子育ての頼り合い”を契機にしながら、地域内の住民同士のコミュニケーション促進へも寄与。

(運営／(株)AsMama 協力／さいたま市、(一社)美園タウンマネジメント)

### 「子育てシェア」の概要

▶スマートフォンアプリを介して知人・友人とだけつながり、送迎・託児等の頼り合いを行う仕組み。  
(アプリ登録・利用は無料)

- ★ママ友同士でも気兼ねしないで済むよう、お礼等のやりとりもアプリ内で完結
- ★安心して頼り合いができるよう、安全認証機能・保険は完備



### 普及方策① 地域交流会「Mama's Meet Up」の開催

▶子育てを頼りたいママ・手伝いたいママの知り合うきっかけとなる交流会（12月・1月に引き続き2月も開催予定）

★「アプリ登録したけど使えない」という状況を解消するため、2グループに分かれた参加者が「あずかる」と「あずける」の双方の体験を行う。

開始20分前	オリエンテーション（「子育てシェア」アプリ会員登録がお済みでない方はこの時間に登録を行います。）
START! (所要時間 約1時間30分)	自己紹介&マッチングタイム 参加者同士、実際に「子育てシェア」で託児のお願い発信をしてみよう！
	あずけあいタイム(30分×2) 2グループにわかつてあずけあい体験！
	あずかるグループ 経験豊富なママサポと一緒に、託児や子どもとの過ごし方を学べます。お子さんはお友だちと季節のクラフト制作や絵本読み聞かせを楽しみましょう♪
終了	アンケート・解散



### 普及方策② ママサポの育成

▶地域内での「子育てシェア」の普及に向け、広報活動・イベント・送迎託児の担い手となるママサポ（AsMama社の研修を受けた認定センター）を育成。

★ママサポは、自身の子どもと一緒に活動するなど、自分のペースで活動を進める。

### その他：アプリ内機能の充実化

▶既存機能の「送迎・託児」の頼り合い以外にも、「シェア」メニューの追加。

- ★「モノのシェア」  
(貸して・譲って/貸すよ・譲るよ)  
…おさがり品等のやりとり
- ★「予定のシェア」  
(誘って/お誘い)  
…ご飯やお出かけのお誘いやりとり

▶その他アプリ内に、美園地区近隣エリア専用の交流機能（住まいコミュニティ）の追加。

